

顔認証据置型アルコールチェッカー シリーズ

取扱説明書

IRC-F8AN1
IRC-FOALC1
IRC-TCAN1
IRC-TFAN1



アイリスオーヤマ株式会社

はじめにお読みください

- 本取扱説明書は、顔認証据置型アルコールチェッカー スタンドアロン版となります
- 本マニュアルの内容または一部を、当社に無断で転載、あるいは複製することはお断りします。
- 本製品および本マニュアルの記載内容、各種サービスなどの内容は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本マニュアルに記載されている画面は一例です。実際の画面とは異なる場合があります。

クラウド連携版 でご利用予定のお客様は、本説明書にて組立方法（P6、7）のみご対応ください。

クラウドサービスにお申し込みされたお客様向けのマニュアルは、クラウド利用登録後にお送りさせていただきます。

製品登録のご案内

ご購入いただいた製品登録をいただければ、ソフトウェアの更新情報など最新情報をお届けします。

下記URLより製品登録をお願いいたします。

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/alcoholdetector/support/>

また、こちらのフォームからクラウドサービス（有償）へのお申し込みも可能です。クラウドサービスにお申し込みのお客様はご登録ください。



最新情報はこちら

下記ホームページではアルコールチェッカーに関する最新情報を提供しております。

アイリスオーヤマ アルコールチェッカーホームページ

<https://www.irisohyama.co.jp/b2b/camera/products/alcohol-detector/>

メンテナンスに関してはこちら

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号

ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

営業時間：平日9:00～18:00

土・日・祝日 9:00～12:00/13:00～17:00

(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

■製品についてのお問い合わせ

サポートコール（通話料無料）

0800-111-5300

アルコール検知器のメンテナンスに関しても、こちらの窓口で受け付けいたします。

仕様は予告なく変更する場合がございます。

目次

P4 【製品の各部名称】

- ト 顔認証カメラ
- ト アルコール検知器

P5 【同梱物】

- ト 顔認証カメラ
- ト アルコール検知器
- ト フロアスタンド
- ト カウンタースタンド

P6 【組立方法】

- ト 顔認証カメラ・フロアスタンド
- ト 顔認証カメラ・カウンタースタンド

P8 【初期設定・各種情報登録】

- ト 最初に電源を投入した時の設定
- ト 測定者登録・車番登録・管理者(確認者)登録

P9 【初期設定・各種情報登録

WEBブラウザで設定する場合】

- ト ネットワーク設定方法（無線LANの場合）
- ト ネットワーク設定方法（有線LANの場合）
- ト 測定者登録・車番登録・管理者(確認者)登録

P13 【初期設定・各種情報登録

設定ファイルインポート】

- ト ユーザーをインポートして登録する
- ト 車番・管理者をインポートして登録する

P16 【初期設定・各種情報登録

設定ファイルインポート

WEBブラウザで設定する場合】

- ト ユーザーをインポートして登録する
- ト 車番・管理者をインポートして登録する

P17 【使用方法】

- ト 出発
- ト 帰着

P18 【アルコールが検出された場合】

P19 【履歴確認方法】

P20 【各種設定】

- ト 顔認証設定
- ト 検温設定
- ト 設定管理
- ト 端末設定

P24 【測定結果エクスポート】

- ト USBメモリを利用する場合
- ト WEBブラウザを利用する場合

P25 【ユーザー情報エクスポート】

- ト USBメモリを利用する場合
- ト WEBブラウザを利用する場合

P26 【エクスポートファイルの確認方法】

- ト 履歴エクスポートデータ
- ト ユーザー管理エクスポートデータ

P27 【アルコール検知器 機能】

- ト 自動オフ設定
- ト 測定モード切替

P28 【ソフトウェアの更新】

P29 【USBモード切替方法】

P30 【10ピン接続端子が抜けてしまった場合】

P31 【測定上の注意】

P31 【参考資料】

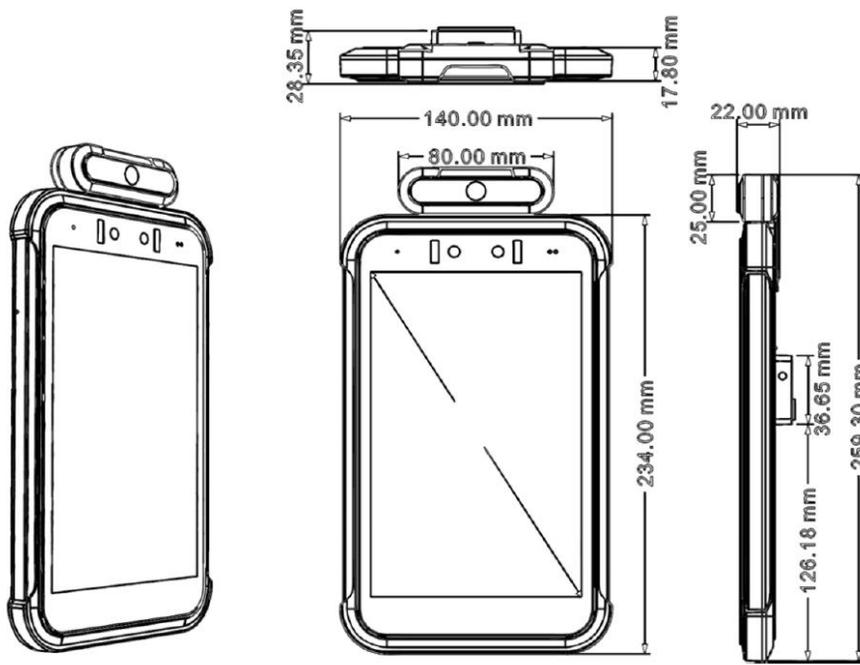
P32 【故障かなと思ったら】

P34 【仕様】

- ト 顔認証サーマルカメラ
- ト アルコール検知器
- ト フロアスタンド
- ト カウンタースタンド

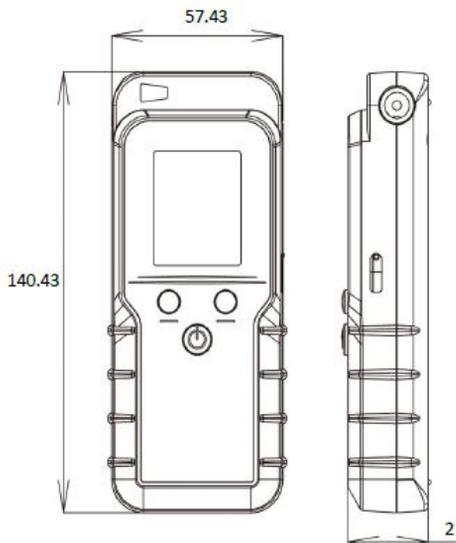
製品の各部名称

顔認証カメラ



| 性能 | 性能 |
|------------------------|------------------|
| マイク | 静電容量式マルチタッチスクリーン |
| 赤外線ライト | USBポート |
| RGBカメラ | USB 3.0ポート |
| IRカメラ | スピーカー |
| 赤外線温度測定モジュール | LANポート |
| LEDライト(白：補光、緑：OK、赤：NG) | 10ピン端子接続口 |
| 生体検測(赤外線センサーモジュール) | |

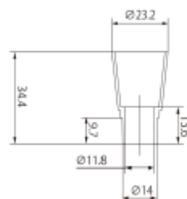
アルコール検知器



吹込み器具(吹込み用)



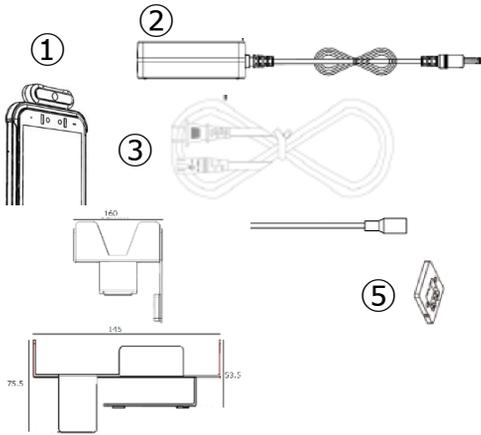
吹込み器具(吹き掛け用)



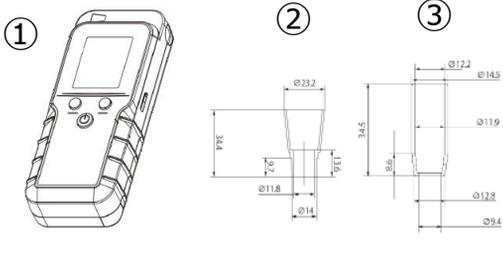
| 機能 |
|----------------------------|
| 呼気吹込み口 |
| LCD表示パネル |
| 履歴、戻るボタン |
| 設定ボタン |
| 電源ボタン(長押し)/測定ボタン/ 選択ボタン |
| USB接続ポート |
| 吹込み器具(吹込み用) |
| 吹込み器具(吹き掛け用) |

同梱物

顔認証カメラ

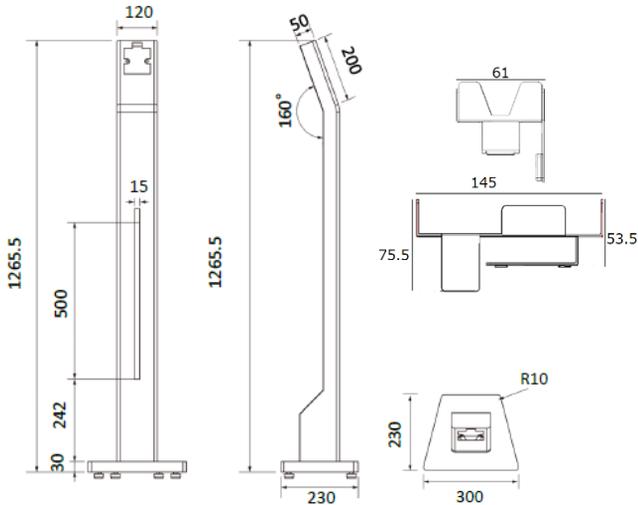


| 番号 | 名称 | 数量 |
|----|-------------------------------------|----|
| ① | 本体 | 1 |
| ② | 電源アダプタ | 1 |
| ③ | 電源コード | 1 |
| ④ | 10ピン接続端子 | 1 |
| ⑤ | 取付用部品（スタンドに同じ部品を設置している為、本品は使用しません。） | 1 |

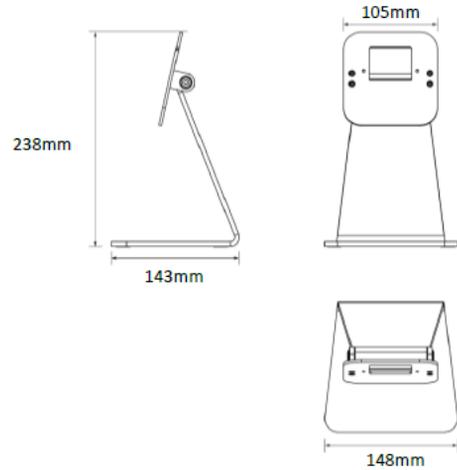


| 番号 | 名称 | 数量 |
|----|----------------------------------|----|
| ① | 本体+（吹き込み器具（吹き掛け用）+データ送信/充電用ケーブル） | 1 |
| ② | 呼気採取用プラスチック部品（吹き掛け用） | 1 |
| ③ | 呼気採取用プラスチック部品（吹き込み用） | 4 |

フロアスタンド



カウンタースタンド



| 名称 | 数量 |
|---------------------|----|
| 本体 | 1 |
| ホルダー | 1 |
| LANケーブル（本体内で接続済み） | 1 |
| USB延長ケーブル（本体内で接続済み） | 2 |
| 顔認証カメラ取付部品（本体設置済み） | 1 |

| 名称 | 数量 |
|--------------------|----|
| 本体 | 1 |
| 顔認証カメラ取付部品（本体設置済み） | 1 |

①フロアスタンドにホルダーのひっかけ部分を、顔認証カメラ取付部品側に向くように設置を行う。

強力な磁石のため、スタンド移動時やホルダ取り付けの際には、十分に気をつけて設置をお願いします。



②顔認証カメラと同梱されている10ピン接続端子をカメラ裏面に差し込む。
※10ピン接続端子が抜けている場合はP30をご確認ください。



③フロアスタンドから露出しているUSB端子2つを、カメラ裏側に差し込む。



④フロアスタンドから露出しているLANケーブルを、カメラ裏面に差し込む。



⑤フロアスタンドから露出しているDCプラグをカメラ裏面に差し込む。



⑥すべてのケーブルをスタンド内に収め、カメラが上になるように『カチッ』と音が鳴るまではめ込む。



⑦左右にあるネジを締める。
※ネジは回らなくなるまでしっかり締める。



⑧カメラと同梱されている電源コードをACアダプタに差し込み、スタンド裏面下部にあるDCコネクタを差し込む。



⑧アルコール検知機をサイドにある右のUSBに差し込み、ホルダーにアルコール検知を、液晶画面を上向き、吹込み口を顔認証カメラ側に向けて、設置します。

※アルコール検知の向きは左右どちらでも問題ありません。



⑩コンセントを差し込み、自動でカメラ・アルコールチェッカーの電源がつくことを確認する。



※カウンタースタンドの取り付け金具部分の角度は手で押せば変更できますが、固定する場合、六角レンチ(別売)の使用を推奨します。

- ①カメラに同梱されている10ピン接続端子をカメラ裏面に差し込む。
※10ピン接続端子が抜けている場合はP30をご確認ください。



- ②スタンド側面のネジ2か所を緩めます。



- ③10ピン接続端子をスタンド中央の空間に通す。



- ④スタンド中央に『カチッ』と音が鳴るまではめ込む。
※カメラが上になるようにはめ込む。



- ⑤スタンド側面のネジ2か所を締める。
※ネジは回らなくなるまでしっかり締める。



- ⑥六角レンチ(別売)を用いてネジを回し、カメラの位置を定める。



- ⑦カメラに同梱されている電源コードをACアダプタに差し込み、10ピン接続端子にあるDCコネクタを差し込む。



- ⑧アルコールチェッカーを顔認証機本体裏面のUSBに接続します。コンセントを差し込み、自動でカメラ・アルコールチェッカーの電源がつくことを確認する。

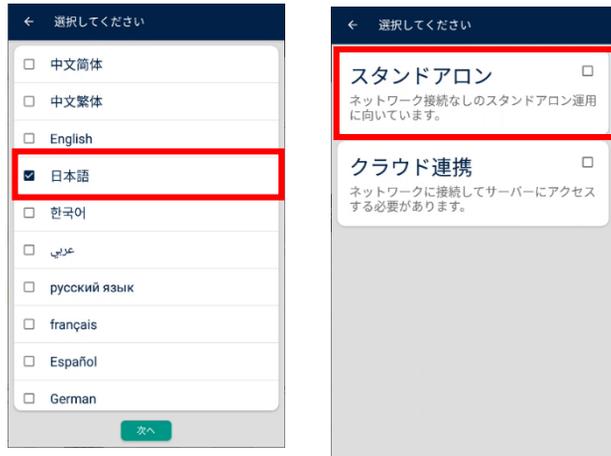


初期設定・各種情報登録

最初に電源を投入した時の設定

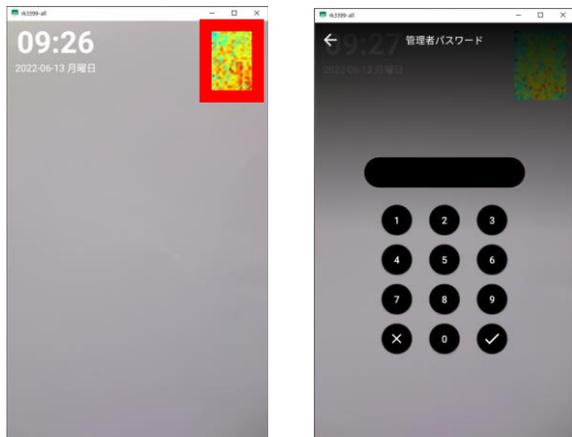
- ①言語選択する。(日本語を選択して次へ)
- ②スタンドアロンを選択する。

本書は、スタンドアロン版の説明になります。
クラウド連携版をご利用の方は、クラウド開設メールの
マニュアルを参照ください。



測定者登録・車番登録・管理者(確認者)登録

まず管理画面に入ります。
待機画面右上のサーモアイコンを長押しする。
管理者パスワードを入力し、 を選択する。
※初期パスワードは123456です。



測定者登録

- ①設定管理画面を開き、“ユーザー登録”を選択する。
- ②右上の人型アイコンを選択する。



- ③登録者の情報を入力する。
顔写真の登録はアイコンを選択し写真撮影を行う。
※必須：登録者名・登録者番号・顔写真
任意：電話番号・性別

- ④入力ができたら、“登録”を選択する。
※登録者番号は社員番号等任意の番号を設定できます。**重複不可。**
※マスクなし顔写真推奨



- ⑤登録が完了すると画面中央にメッセージが出るため、必要に応じて選択する。
戻る：ユーザー一覧画面
連続登録：登録者情報画面



車番登録

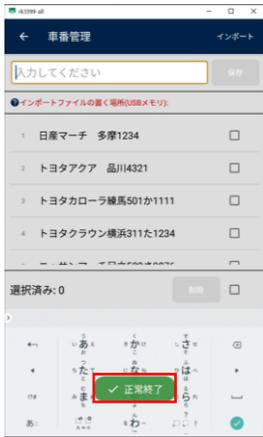
- ①設定管理画面を開き、“車番管理”を選択する。
- ②“入力してください”欄に、車両No.を入力し、“保存”を選択する。



例：
日産マーチ 多摩503そ4985



③登録が完了すると、“正常終了”と表示される。



管理者(確認者)登録

①設定管理画面を開き、“管理者登録”を選択する。



② “入力してください”欄に、管理者名を入力し、“保存”を選択する。
※管理者 = 安全運転管理者
もしくはそれに準ずる人
実際にアルコールチェック
確認する人の名前です。



③登録が完了すると、“正常終了”と表示される。



WEBブラウザで設定する場合

ネットワーク設定方法（無線LANの場合）

①設定管理画面を開き、“端末設定”を選択する。

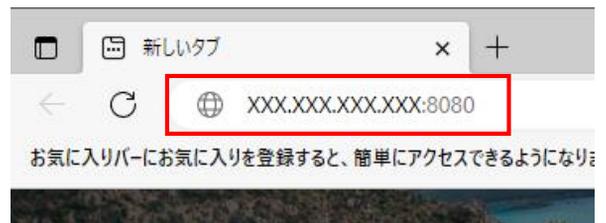


② Wi-Fiを選択し、端末設定の画面にIPアドレスとSSID名が表示される。
※ネットワーク設定時にIP固定を行う



③同じネットワークに接続されているPCよりウェブブラウザの検索窓に以下のように入力する。

XXX.XXX.XXX.XXX:8080
※X部分には②で固定したIPアドレスを入力



初期設定・各種情報登録 WEBブラウザで設定する場合

- ④③にアクセスし、ログイン画面にて
管理者パスワードを入力し、ログインする。
※管理者パスワードは本体で設定しているものと同じです



ネットワーク設定方法（有線LANの場合）

- ① LANポートにケーブルを接続して、ネットワークと接続する。

フロアスタンド

カウンタースタンド



- ② 設定管理画面を開き、“端末設定”を選択する。



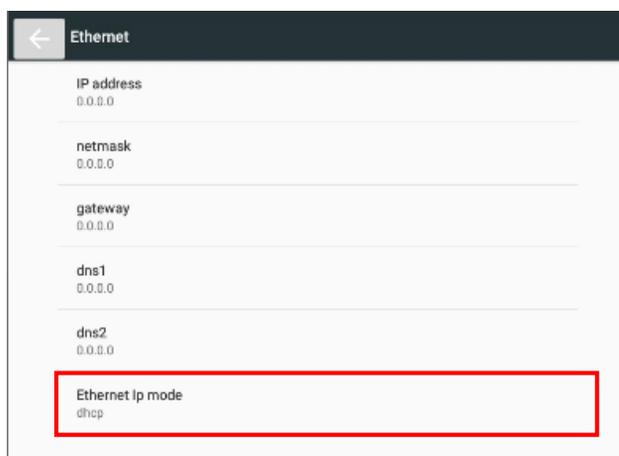
- ③ 有線LANを選択する。



- ④ Ethenetを選択する。

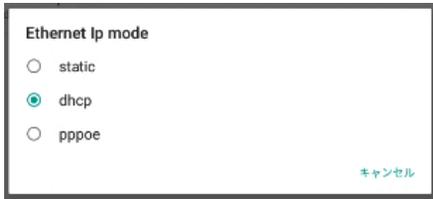


- ④ Ethenet Ip modeを選択する。



初期設定・各種情報登録 WEBブラウザで設定する場合

⑤ Ethernet Ip modeで適切なモードを設定します。
固定IPでの設定の場合は、“static”，
特に指定のない場合は“dhcp”を選択ください。

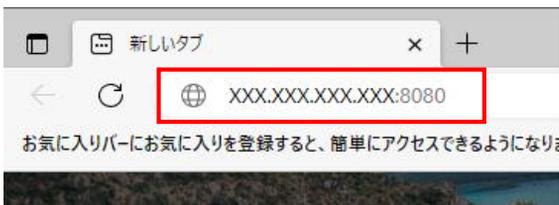


⑤ 端末設定の画面で、IPアドレスと“接続済み”が表示される。



⑥ 同じネットワークに接続されているPCより
ウェブブラウザの検索窓に以下のように入力する。

XXX.XXX.XXX.XXX:8080
※X部分には⑤で固定したIPアドレスを入力



⑦⑥にアクセスし、ログイン画面にて
管理者パスワードを入力し、ログインする。
※管理者パスワードは本体で設定しているものと
同じです



測定者登録・車番登録・管理者(確認者)登録

測定者登録

①左メニューより、“ユーザー登録”を選択する。



② + 追加 を選択する。



③登録者の情報を入力する。

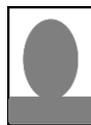
顔写真の登録はアイコンを選択し、あらかじめ撮影してある登録者の写真画像を選択し登録してください。
※必須：登録者名・登録者番号・顔写真
任意：電話番号・性別

※登録者番号は社員番号など、任意の番号を設定できます。

※顔写真は以下のファイル形式、サイズを用いてください。

- ・ファイル拡張子 : jpg
- ・画像サイズ : 720×1280px以内
1MB以内

- ・顔写真イメージ : ・1人写っている
・マスクをしていない
・画面の中心として、お顔が
全体の約2/3を占めている



④入力ができたら、“保存”を選択する。



初期設定・各種情報登録 WEBブラウザで設定する場合

④登録が完了するとブラウザ画面上部に「正常終了」とメッセージが表示される。



⑤登録したユーザーの情報を編集したい場合には、ユーザーリストの下にあるスクロールバーでリストを右に移動させ、「編集」を押してください。



車番登録

①左メニューより、“車番管理”を選択する。



② + 追加 を選択する。

③ 車両No.を入力し、“保存”を選択する。
※管理がしやすいよう、車種名等も含めた詳細な車両情報の入力を推奨します。
例：日産マーチ 多摩503そ4985



④登録が完了するとブラウザ画面上部に「正常終了」とメッセージが表示される。



管理者(確認者)登録

①左メニューより、“管理者登録”を選択する。



② + 追加 を選択する。

③ 管理者名を入力し、“保存”を選択する。
※管理者 = 安全運転管理者
もしくはそれに準ずる人実際にアルコールチェックを確認する人の名前です。



④登録が完了するとブラウザ画面上部に「正常終了」とメッセージが表示される。



初期設定・各種情報登録 設定ファイルインポート

複数のユーザー、車番、管理者を一括登録する場合の方法です。

ユーザーをインポートして登録する

① USBメモリを本体に差し込み、ユーザー登録より
を選択し「エクスポート」を選択する

※ユーザー情報が未登録の場合、
P8[測定者登録]を行った後に
エクスポートをしてください。

②①でエクスポートしたxlsファイルをテンプレートとし、
登録するユーザー情報を入力する。

A列：登録者名（必須）

B列：登録者番号（必須）※重複不可

C列：性別（任意、0：男性、1：女性）

D列：電話番号（任意）

※任意の項目は空白でも可

※1行目は読み込まれないため、情報の入力はいし
ないでください。

| | A | B | C | D |
|---|------|-------|----|-------------|
| 1 | 登録者名 | 登録者番号 | 性別 | 電話番号 |
| 2 | ●● | 7 | | 11122223333 |
| 3 | ▲▲ | 10 | 1 | |
| 4 | ◆◆ | 11 | 0 | |

③入力が完了したら、ファイルを上書き保存し、
ファイル名を【user.xls】にする。

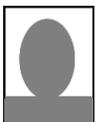


④登録するユーザーの顔写真をJPGファイルで準備し、
ファイル名を【登録者番号.jpg】にする。



※顔写真は以下のファイル形式、サイズを用いてください。

- ・ファイル拡張子 : jpg
- ・画像サイズ : 720×1280px以内
1MB以内
- ・顔写真イメージ : 1人写っている
・マスクをしていない
・画面の中心として、お顔が
全体の約2/3を占めている



⑤任意階層に、③で作成したExcelと
④で作成した顔写真をまとめる。



⑥⑤にまとめたファイルを全て選択し、ZIPファイルに
圧縮する。



【インポートファイル内容の注意事項】

▼登録者名の重複は可能です。

▼登録者番号の重複はできません。重複している
場合はすべての情報が登録されません。

▼性別は“0”または“1”のみ登録可能です。
2桁以上の数値を入力すると、性別は登録され
ずその他情報は登録されます。

▼電話番号は11桁までの数値で登録が可能です。

▼階層フォルダより圧縮してしまうとインポートが行
えず、“.xlsファイルが存在しません”と表示されます。
必ず使用するファイルを個別全選択して圧縮して
ください。

▼変更するファイル名はすべて拡張子込みのファイル
名となります。

エクスプローラーの表示タブにて、「ファイル名拡張
子」にチェックが入っていない場合、ファイル名は以下
のように変更ください。

③のファイル名【user】

④のファイル名【登録者番号】

⑦のファイル名【user】

初期設定・各種情報登録 設定ファイルインポート

⑦ 圧縮したフォルダ名を【user.zip】に変更し、USBメモリに保存する。

※USB対応フォーマット

FAT32または**NTFS**



⑧ USBメモリを本体に差し込む。

フロアスタンド

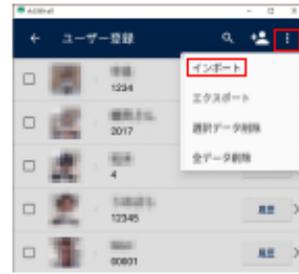
カウンタースタンド



⑨ 設定画面を開き、“ユーザー登録”を選択する。



⑩ 画面右上の  を選択し、“インポート”を選択する。



⑪ インポートが完了すると、画面下部に“インポートが成功しました”と表示される



インポートに失敗する場合、
⑥の注意事項を再度ご確認ください。

初期設定・各種情報登録 設定ファイルインポート

車番・管理者インポートファイル作成

① 新規Excelファイルを開き、登録する車番と、管理者名を入力する。

| | A | B | C |
|---|------------|------|---|
| 1 | 車番 | 管理者 | |
| 2 | 品川302あ1234 | 山本 彩 | |
| 3 | 千葉502せ5678 | 山田 清 | |
| 4 | | | |
| 5 | | | |
| 6 | | | |

A列：車番

B列：管理者

※1行目は読み込まれないため、情報の入力はいりません。

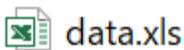
② Excelファイルの保存方法で「名前を付けて保存」を選択し、以下の通り設定し、保存する。

| | |
|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ファイル名(N): | data.xls |
| ファイルの種類(T): | Excel 97-2003 ブック (*.xls) |
| 作成者: | Excel ブック (*.xlsx) Excel マクロ有効ブック (*.xlsm) Excel バイナリブック (*.xlsb) Excel 97-2003 ブック (*.xls) XML データ (*.xml) 単一ファイル Web ページ (*.mht;*.mhtml) |

ファイル名 : data

ファイルの種類 : Excel 97~2001ブック(.xls)

③ 準備した「data.xls」ファイルをUSBに保存する。



車番・管理者をインポートして登録する

① インポートファイルを入れたUSBメモリを本体に差し込む。

フロアスタンド



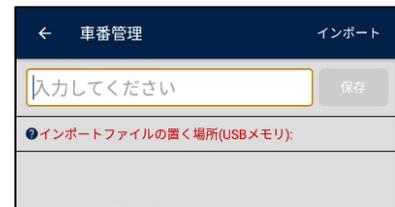
カウンタースタンド



② 設定画面を開き、“車番管理”を選択する。



③ 画面右上の“インポート”を選択する。



④ インポートが完了すると、画面下部に“正常終了”と表示されます。一覧にインポートしたデータが表示されます。



※車番のみ、管理者のみでもインポート可能です。管理者登録にインポートボタンがないため、車番管理よりインポートください。

初期設定・各種情報登録

設定ファイルインポート WEBブラウザで設定する場合

ユーザーをインポートして登録する

①左メニューより、「ユーザー登録」を選択する。



② **↓ エクスポート** を選択する。



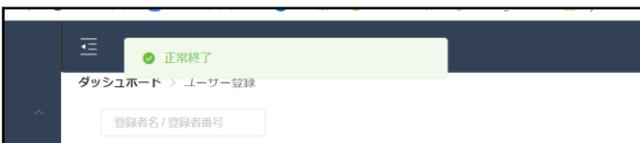
③ P13 「ユーザーをインポートして登録する」
②～⑥に従って、インポート用「user.zip」の
ファイルを作成する。

④ 設定画面の **+ インポート** を選択する。



⑤ファイル選択画面にて、③で作成したuser.zip
ファイルを選択する。

⑥ファイルがインポートされると、「正常終了」が表示
され、ユーザーリストに追加される。



車番・管理者をインポートして登録する

※インポートファイルの作成方法は
P15 「車番・管理者インポートファイル作成」を
参照してください。

①左メニューより、「車番管理」の **+ インポート** を
選択する。



②ファイル選択画面にて、作成したインポートファイル
「data.xls」ファイルを選択する。

③ファイルがインポートされると、「正常終了」が表示
され、車番のリストが追加される。また、管理者が入
力されている場合は、登録の欄に管理者が追加さ
れる。



使用方法

出発

使い方動画はこちら▶
<https://youtu.be/JAaJfHPedk>



①待機画面にて顔認証を行い、“出発”を選択する。



②アルコール検知器に「吹き込んでください」の表示を確認後、吹き込み口に向かって強めに息を吹きかけてください。
※測定が出来たら「カチッ」と音が鳴ります。



③乗車する車両を選択後、“確認”を選択する。



④管理者を選択後、“確認”を選択する。



⑤“いってらっしゃい”と表示がされ、出発処理完了です。



帰着

①待機画面にて顔認証を行い、“帰着”を選択する。

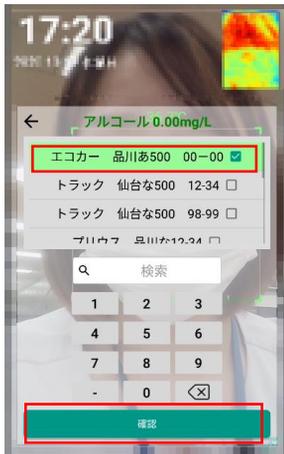


②アルコール検知器に「吹き込んでください」の表示を確認後、吹き込み口に向かって強めに息を吹きかけてください。
※測定が出来たら「カチッ」と音が鳴ります。

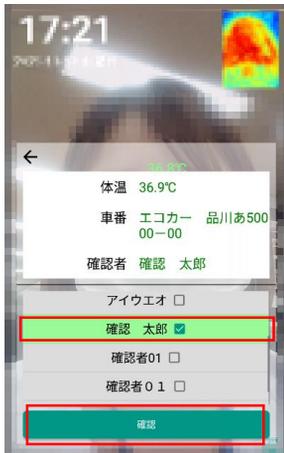


使用方法

③乗車した車両を選択後、“確認”を選択する。



④管理者を選択後、“確認”を選択する。



⑤“お疲れ様でした”と表示され、帰着処理完了です。



アルコールが検出された場合

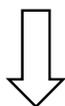
[P22](#)のアルコール濃度設定で設定した数値以上のアルコール濃度を検知した場合、警告が表示されます。その場合は車番選択に移行しません。顔認証画面に自動で戻ります。



アルコール検知された場合、履歴には**要注意**と表記されます。
※履歴の確認方法は[P19](#)をご確認ください。

履歴確認方法

① 設定管理画面を開き、“履歴”を選択する。



| 番号 | 内容 |
|----|-----------------------------------------------------------------------------|
| ① | 【来訪者】 ユーザー未登録の場合かつ顔認証設定で“未登録者の入退許可”がONの場合は、【来訪者】と表記されます。 |
| ② | 【xxxxxx】 ユーザー未登録の場合かつ顔認証設定で“未登録者の入退許可”がONの場合は、【xxxxxx】と表記されます。 |
| ③ | 【登録者名】 ユーザー登録時の【登録者名】が表記されます。 |
| ④ | 【登録者番号】 ユーザー登録時の【登録者番号】が表記されます。 |
| ⑤ | 【日時】 履歴が記録された日時が表記されます。 体温計測時またはアルコールチェック時の日時が反映されます。 |
| ⑥ | 【体温】 計測した体温が表記されます。 |
| ⑦ | 【ユーザー未登録/アルコール濃度】 来訪者はアルコール検知ができないため、空白になります。 |
| ⑧ | 【ユーザー登録済み/アルコール濃度】 検知したアルコール濃度が表記されます。計測しなかった場合は空白になります。 |
| ⑨ | 【判定】 正常：体温、アルコール濃度が共に設定した範囲内の場合 要注意：体温、アルコール濃度のどちらかが設定した範囲外の場合 |

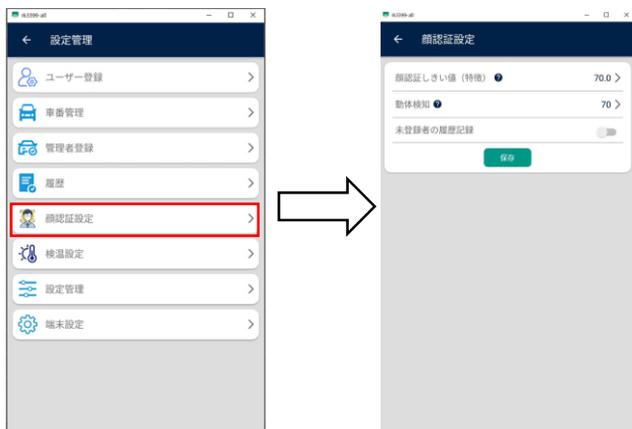
※ ブラウザ版の場合、左メニューの、履歴より確認可能です。



各種設定

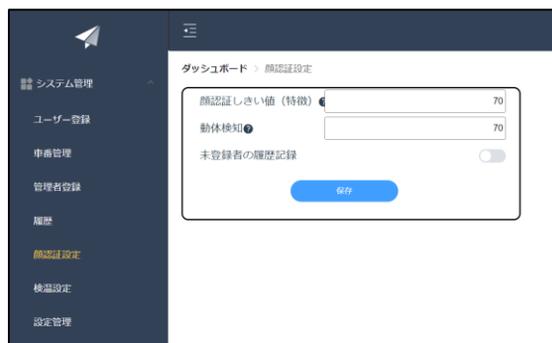
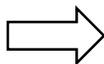
顔認証設定

設定管理画面を開き、“顔認証設定”を選択する。



| 番号 | 内容 |
|----|----------------------------------------------------------------------------------|
| ① | 【顔認証しきい値（特徴）】 顔認証を行う際の、しきい値を設定できます。登録人数に合わせて推奨された数値を設定してください。 |
| ② | 【動体検知】 なりすまし防止のため、写真ではなく生物かどうかの判定を行う値を設定できます。推奨の値（70）を設定してください。 |
| ③ | 【未登録者の履歴記録】 未登録のユーザーの履歴について選択ができます。オン：体温計測のみでも履歴に残る オフ：未登録者の履歴は残らない |

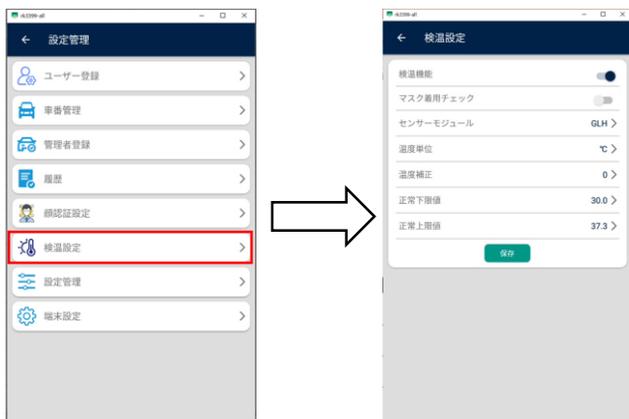
※ ブラウザ版の場合、設定画面を開き、“顔認証設定”を選択する。



各種設定

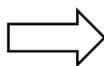
検温設定

設定管理画面を開き、“検温設定”を選択する。



| 番号 | 内容 |
|----|-----------------------------------------------------------------|
| ① | 【検温設定】 アルコール検知前に検温有無の設定ができます。 |
| ② | 【マスク着用チェック】 検温時にマスク着用有無の検出設定ができます。 |
| ③ | 【センサーモジュール】 こちらの機能は使用できません。 |
| ④ | 【温度単位】 2種類から選択できます。 ℃ = 摂氏温度 / °F = 華氏温度 |
| ⑤ | 【温度補正】 表示温度のオフセットができます。 これにより温度計表示と同等の測定結果に設定できます。 |
| ⑥ | 【正常下限値】 アルコール検知前の体温測定時の体温下限を設定できます。 |
| ⑦ | 【正常上限値】 アルコール検知前の体温測定時の体温上限を設定できます。 |

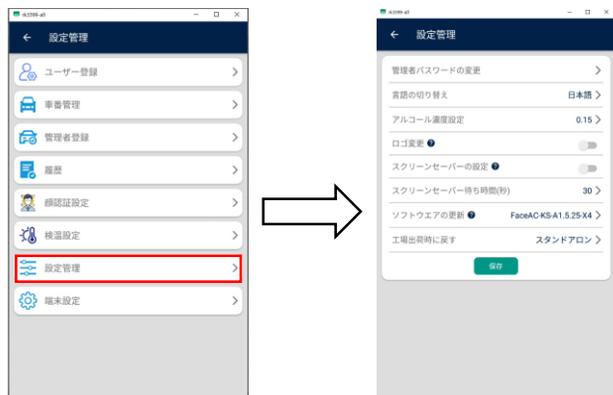
※ ブラウザ版の場合、設定画面を開き、“検温設定”を選択する。



各種設定

設定管理

設定管理画面を開き、“設定管理”を選択する。



| 番号 | 内容 |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------|
| ① | 【管理者パスワードの変更】 設定画面を開くためのパスワードを変更できます。 ※初期パスワード：123456 |
| ② | 【言語の切り替え】 言語の変更ができます。 |
| ③ | 【アルコール濃度設定】 アルコール濃度の判定値を設定できます。 推奨は『0.15mg/L』です。 参考資料はP31をご覧ください。 |
| ④ | 【ログ変更】 こちらの機能は使用できません。 |
| ⑤ | 【スクリーンセーバーの設定】 設定しない場合はデフォルト画像になります。 |
| ⑥ | 【スクリーンセーバーの待ち時間】 無操作からスクリーンセーバー起動までの時間を秒数で設定できます。 |
| ⑦ | 【ソフトウェアの更新】 現在のバージョンが確認できます。 ソフトウェアの更新方法は別紙をご覧ください。 |
| ⑧ | 【工場出荷時に戻す】 本体の初期化ができます。 |

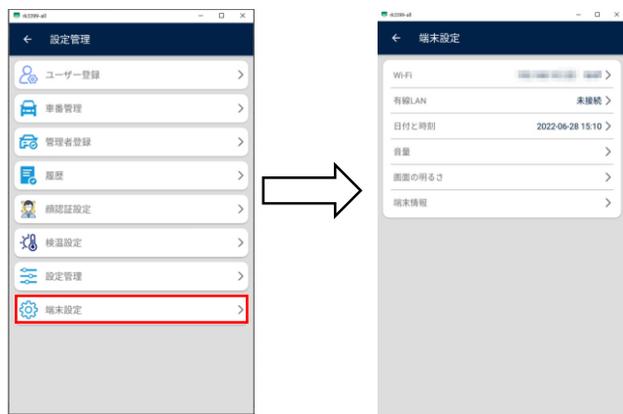
※ ブラウザ版の場合、設定画面を開き、“設定管理”を選択する。



各種設定

端末設定

設定管理画面を開き、“端末設定”を選択する。



| 番号 | 内容 |
|----|------------------------------|
| ① | 【Wi-Fi】 |
| ② | 【有線LAN】 |
| ③ | 【日付と時刻】 本体の日付・時刻を設定できます。 |
| ④ | 【音量】 本体音量の設定ができます。 |
| ⑤ | 【画面の明るさ】 本体画面の明るさを設定できます。 |
| ⑥ | 【端末情報】 端末情報が確認できます。 |



画像のように、PCから管理するには、ネットワークの設定が必要です。

ローカルネットワークで固定のIPアドレスを付与する必要があります。

詳細は使用する施設のネットワーク管理者にお問い合わせください。

PCでカメラにログインする方法は、P9【WEBブラウザで設定する場合】をご確認ください。

測定結果エクスポート

USBメモリを利用する場合

①USBメモリを本体に差し込む。

※対応フォーマットはFAT32 または NTFSです。
もし認識しない場合はフォーマットを見直してください。

フロアスタンド



カウンタースタンド



②設定管理画面を開き、“履歴”を選択する。



③エクスポートを行う期間を設定し、**🔍**を押下する。



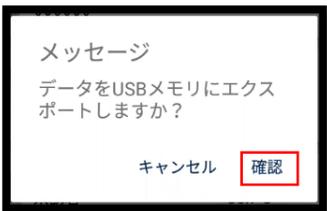
④画面右上の **⋮** を選択する。



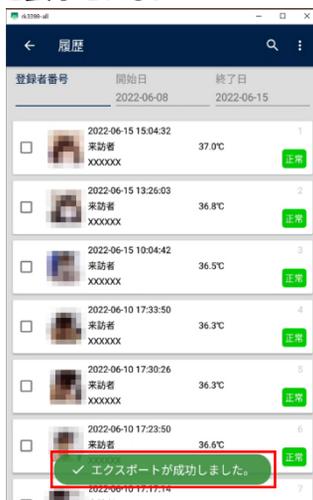
⑤画面右上の“エクスポート”を選択する。



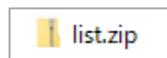
⑥画面中央にメッセージが出るため、“確認”を選択する。



⑦エクスポートが完了すると、“エクスポートが成功しました”と表示される。



⑧USBメモリ内にzipファイルが保存されます。



古い記録より自動削除されます。
1か月程度を目安に定期的なバックアップ（エクスポート）を推奨いたします

WEBブラウザを利用する場合

①左メニューより、“履歴”を選択する。



②エクスポートを行う期間（赤枠）を設定し、**エクスポート**を選択する。



③ファイルがダウンロードされると、「正常終了」が表示される。



④ ブラウザで指定されたダウンロード先のフォルダ内にzipファイルが保存されます。



ユーザー情報エクスポート

USBメモリを利用する場合

①USBメモリを本体に差し込む。

※対応フォーマットはFAT32 または NTFSです。
もし認識しない場合はフォーマットを見直してください。

フロアスタンド



カウンタースタンド



② ユーザー登録より、 を選択し
「エクスポート」を選択する。



③ファイルがダウンロードされると、
「エクスポートが成功しました。」が表示される。

④USBメモリ内にzipファイルが保存されます。



WEBブラウザを利用する場合

①左メニューより、「ユーザー登録」を選択する。



②エクスポートを行う期間（赤枠）を設定し、
 を選択する



③ファイルがダウンロードされると、「正常終了」が表示される。



④ブラウザで指定されたダウンロード先のフォルダ内に
zipファイルが保存されます。



エクスポートファイルの確認方法

zipファイルの解凍後のファイル内の確認となります。

履歴エクスポートデータ

- <Zipファイル内データ>
- ・検温時の写真 (JPEG)
 - ・アルコールチェックの履歴 (Excel)

- 176-来訪者-.jpg
- 1 177-岡田-7829.jpg
- 178-来訪者-.jpg
- 179-来訪者-.jpg
- 2 180-来訪者-.jpg
- 181-来訪者-.jpg
- 182-来訪者-.jpg
- 183-来訪者-.jpg
- 201-来訪者-.jpg
- 202-来訪者-.jpg
- 203-来訪者-.jpg
- 3 list.xls

| 番号 | 内容 |
|----|---------------------------------|
| 1 | 【ユーザー登録済み】 No-登録者名-登録者番号.jpg |
| 2 | 【ユーザー未登録】 No-来訪者-.jpg |
| 3 | 【Excelデータ】 list.xls |

※ユーザー未登録の場合は、登録者番号は空白になります。

<Excel内データ>

| No | 社員No | 名前 | 体温 | 時間 | アルコール濃度 | 出発帰着 | 車ナンバー | 確認者 |
|-----|------|-----|-------|--------|---------|------|-------|------|
| 521 | | 来訪者 | 36.1℃ | 2022-0 | null | null | null | null |
| 520 | | 来訪者 | 37.1℃ | 2022-0 | null | null | null | null |
| 519 | | 来訪者 | 36.5℃ | 2022-0 | null | null | null | null |
| 518 | | 来訪者 | 36.6℃ | 2022-0 | null | null | null | null |
| 517 | | 来訪者 | 36.3℃ | 2022-0 | null | null | null | null |
| 516 | | 来訪者 | 36.4℃ | 2022-0 | null | null | null | null |
| 515 | | 来訪者 | 36.3℃ | 2022-0 | null | null | null | null |
| 514 | | 来訪者 | 36.2℃ | 2022-0 | null | null | null | null |

- ※操作途中で離脱した場合、【null】表記になります。
- ※来訪者はアルコール濃度測定ができないため、アルコール濃度以降は全て【null】になります。

ユーザー管理エクスポートデータ

- <Zipファイル内データ>
- ・ユーザー登録時の写真 (JPG)
 - ・ユーザーリスト (Excel)

- 7829.jpg JPG ファイル
- 1 12345.jpg JPG ファイル
- 44368.jpg JPG ファイル
- 123455.jpg JPG ファイル
- 865421.jpg JPG ファイル
- 2 user.xls Microsoft Excel 97-2003 ワークシート

| 番号 | 内容 |
|----|------------------------|
| 1 | 【ユーザー写真】 登録者番号.jpg |
| 2 | 【Excelデータ】 user.xls |

<Excel内データ>

| 登録者名 | 登録者番号 | 性別 | 電話番号 |
|------|-------|----|-------------|
| う | 5926 | 2 | 00011112222 |
| 佐藤 | 12345 | 1 | |

- ※電話番号は登録がない場合は空欄となります
- ※性別が「不明」の場合は「2」と表示されます

エクスポートデータのファイル名は一律同じファイル名でエクスポートされます。

同ネームのファイルがUSB内に存在する場合、上書き保存となります。

エクスポートしたファイルはリネームを行うか、ご使用のPC等にて保管をお願い致します。

アルコール検知器 機能

自動オフ設定

①設定ボタンを押し、設定画面を開く。



②→ボタンを押し、【自動オフ設定】にカーソルを合わせ、決定ボタンを押し。



③無操作から何分後に電源オフにするか、選択ボタンを操作し、決定ボタンを押し。



④設定後、再度【自動オフ設定】を選択すると、設定時間の確認ができます。



※顔認証前にアルコール検知機の電源を入れてからアルコールチェックを行ってください。

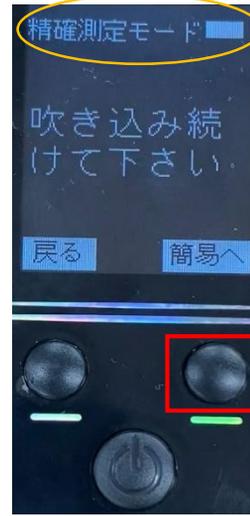
※アルコールチェックの際に「準備中、しばらくお待ちください」の状態でアルコール検知機の電源をオンにされた場合、正常に測定できません。お手数ですが測定を初めからやり直してください。

測定モード切替

①測定ボタンを押し、測定状態にする。



②右ボタンで「簡易測定モード」と「精確測定モード」を切り替えが行えます。画面上部（黄色丸で囲まれている部分）が選択されているモードとなります



③モードに合わせて、吹き込みアタッチメントを変更する。アタッチメントを引き抜くことで変更可能です。



左：精確測定モードアタッチメント
右：簡易測定モードアタッチメント

※精確測定モードの場合、3秒間、息を吹き込まないといけないため、ストローを吹き込み口に差し込んで測定することをお勧めします。

ソフトウェアの更新

※現在のソフトウェアバージョンによって、更新時に、**データが初期化**される可能性があります。
実施前に、バージョンのご確認を行い、以下のバックアップをお願いします。

バックアップ（エクスポート）方法は以下ページを参照ください。

P24 測定結果エクスポート

P25 ユーザー情報エクスポート

※車番、管理者はエクスポートできません。

P15 初期設定・各種情報登録 設定ファイルインポートを参照し、インポートファイルを作成いただくなど、データの保存忘れにご注意ください。

データが初期化となるバージョン

FaceAC-KS-A1.5.28-X4 以下

データを保持するバージョン

FaceAC-KS-A1.5.29-X4 以上

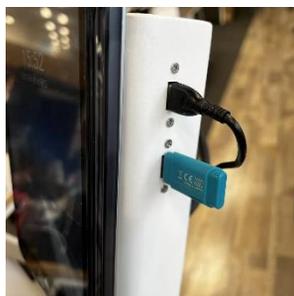
※青色文字箇所が、記載より準じて変わります。

ソフトウェアの更新方法

①アップデートapkファイルを保存したUSBメモリを本体に差し込む。

※対応フォーマットはFAT32 または NTFSです。
もし認識しない場合はフォーマットを見直してください。

フロアスタンド



カウンタースタンド



②設定管理画面を開き、“設定管理”を選択する。



③ソフトウェアの更新欄の青字をクリックすると、「ソフトウェアを更新しますか？」というメッセージが表示されますので、「確認」をタップするとソフトウェアの更新が始まります。



⑤アプリの再起動後、設定管理のソフトウェア内容が最新バージョンの表記となっていることを確認する。



⑥一度電源を抜いて顔認証機器を再起動する。

フロアスタンド



カウンタースタンド



⑦起動後、ユーザー、車番、管理者を確認する。
クリアされている場合はバックアップしたファイルのインポートを行ってください。

こちらでソフトウェア更新後の復旧が完了となります。

USBモード切替方法

※ USB接続口にアルコール検知器、USBメモリが反応しない場合は、
下記手順をお試しください。

①待機画面右上のサーモアイコンを長押しする。



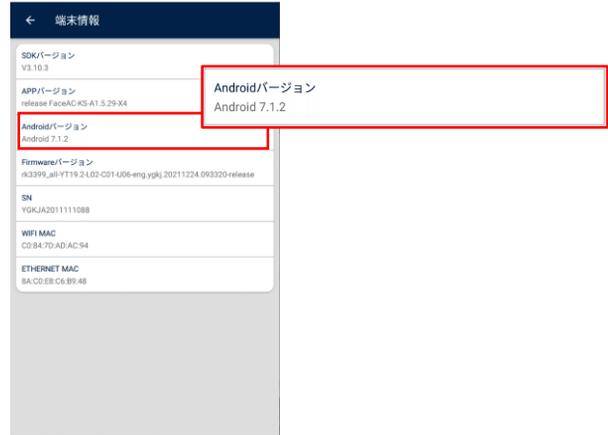
②管理者パスワードを入力し、 を選択する。
※初期パスワード：123456



③設定画面を開き、“端末設定”を選択する。



④“Androidバージョン”枠内を15回以上連打するとモードが切り替わる。



⑤切り替わったUSBモードが表示されるのを確認する。
再度切り替える場合は、④を実施する。



【モード内容のご案内】

USB HOST

USB 使用モード ※標準

2ヶ所のUSB接続口が使用可能です。
推奨しているモードになります。

USB Device

USB 通信モード

1ヶ所のUSB接続口が使用可能です。
1ヶ所はOTG接続用となります。

10ピン接続端子が抜けてしまった場合

アルコールチェッカーの10ピン接続端子の線が抜けてしまった場合は下記手順をお試しください。

■ 準備するもの

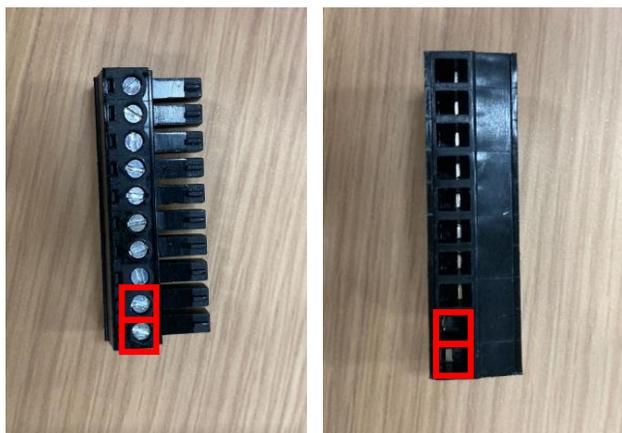
- ・ 精密ドライバー マイナス (2mm以下のもの)

① 顔認証端末から10ピン接続端子の黒い部分を抜きます。

※ 取り付け箇所が固いため、傷つかないように注意しながら、マイナスドライバーなどで、横の隙間から左右交互に少しずつ、梃子のようにして抜いてください。



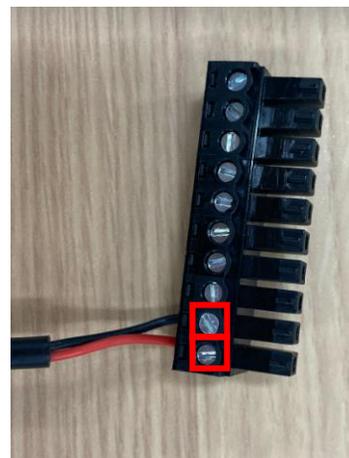
② 線を挿し込む穴の裏のネジを、準備した精密マイナスドライバーで緩め、線を挿し込む端子を開きます。



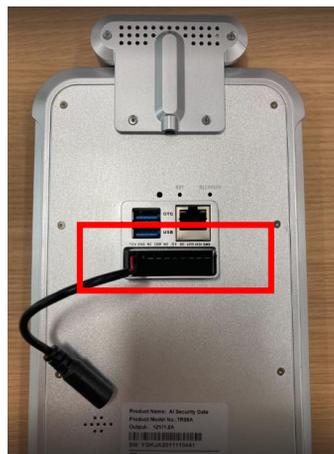
③ 端子が開いた穴に線を挿し込みます。
赤色ケーブルを端、その隣に黒色ケーブルを差し込みます。



④ 線を挿し込んだ穴のネジを締めます。



⑤ 10ピン接続端子を顔認証端末に接続します。



測定上の注意

警告事項

禁止

- 車両の運転中等、他操作の最中に、アルコールチェック測定を実施しないでください。
▶ 注意が散漫になり、誤測定や思わぬ事故を起こす恐れがあります。
ながら測定に起因する事故の責任に対して、本器の製造元及び販売にたずさわる関係者は一切の責任を負いません。

- 複数の人で1つの呼気採取用プラスチック部品（吹込み用）を使いまわさないでください。
誤測定、誤判定の原因となります。呼気採取用プラスチック部品（吹き掛け用）の使用は可能ですが、直接部品に吹き込みせず、市販のストロー等を使用することを推奨します。

- 唾液や水等液体が吹き込み口に入らない様注意してください。
▶ センサやセンサ内部に侵入すると故障原因になります。

・お願い

- 吹き込み口に強い匂いや汚れがある場合は、交換をしてください。
▶ においや汚れが付着している場合、正しく測定出来ない原因になります。

・お知らせ

- 本器は呼気中のアルコール濃度を測定する為の機器です。
お酒を飲んでいなくてもアルコール成分を含んだ飲食物を摂取した後や、強いにおいを含んでいる物を口にした後にはセンサーが検知することがあります。（例：たばこ オーラルケアグッズ等）
▶ その場合は、うがいをして再測定を実施してください。
▶ 飲食後20分以上経過してから、測定してください。

参考資料

飲酒運転の取り締まりには2種類の基準があります。

| | |
|--------|------------------------------------------|
| 酒酔い運転 | まっすぐ歩けないなど、酔った状態で運転すること。 |
| 酒気帯び運転 | 酒に酔った状態でなくても、一定基準以上のアルコールを体内に保有して運転すること。 |

違反行為の点数・処分内容等

| 呼気1リットル当たりのアルコール濃度 | 点数 | 行政処分の内容 |
|--------------------|------------|----------------|
| 0.15mg未満 | なし | なし |
| 0.15mg以上～0.25mg未満 | 13点 | 免許停止（停止期間90日） |
| 0.25mg以上 | 25点 | 免許取り消し（欠格期間2年） |
| 酒酔い運転 | 35点 | 免許取り消し（欠格期間3年） |

故障かなと思ったら

| 現象 | ご確認いただくこと | 処置内容 |
|-------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| フロアスタンドで電源が入らない | <ul style="list-style-type: none"> ・電源がコンセントにつながっているか ・フロアスタンドのDCプラグが本体電源と接続されているか（P6 組み立て方法④ 参照） ・10ピン接続端子が繋がっているか | <ul style="list-style-type: none"> ・フロアスタンドの故障の可能性があります フロアスタンドを使用せずに電源が入るかご確認をお願いします P2「メンテナンスに関してはこちら」へお問い合わせください |
| カウンタースタンドで電源が入らない | <ul style="list-style-type: none"> ・電源がコンセントにつながっているか ・10ピン接続端子が繋がっているか | <ul style="list-style-type: none"> ・本体の故障の可能性があります P2「メンテナンスに関してはこちら」へお問い合わせください |
| USB接続口にアルコール検知器を挿しても反応しない | <ul style="list-style-type: none"> ・USBの接続口で接続が正しくされているか | <ul style="list-style-type: none"> ・再度アルコール検知器を接続しなおしてください ・改善しない場合は、P29「USBモード切替方法」で、“USB HOST”になっているか確認してください |
| USB接続口にUSBメモリを挿しても反応しない | <ul style="list-style-type: none"> ・USBの接続口で接続が正しくされているか ・USBメモリをフォーマットがFAT32 または NTFSになっているか ・USBメモリにセキュリティがあるか | <ul style="list-style-type: none"> ・再度USBメモリを接続しなおしてください ・USBのフォーマットをFAT32 または NTFSにしてください ・改善しない場合は、P29「USBモード切替方法」で、“USB HOST”になっているか確認してください ・セキュリティがかかっていないUSBメモリを用意してください |
| 車番・管理者インポートができない。 【ファイルが存在しません】が表示される | <ul style="list-style-type: none"> ・ファイル名が指定のものになっているか ・ファイルの拡張子が「.xls」になっているか （.xlsx形式ではインポート不可） | <ul style="list-style-type: none"> ・インポート時のファイル名を指定のものにして再度試してください ・ファイルの拡張子が「xls」になっているか確認してください |
| ユーザーインポートができない。 【xlsファイルが存在しません】が表示される | <ul style="list-style-type: none"> ・zipファイル化するとき、ファイルを選択するのではなく、フォルダを選択していないか | <ul style="list-style-type: none"> ・zipファイル作成時には、ファイルを選択してください（P13「ユーザーをインポートして登録する」⑥を参照） ・zipファイル内のユーザー情報ファイルにて拡張子が「xls」になっているか確認してください |
| 「アルコールチェッカーが接続されていません」の表示が表示される | <ul style="list-style-type: none"> ・アルコールチェッカーが正しく接続されているか | <ul style="list-style-type: none"> ・アルコールチェッカーの接続をし直してから、再度最初から行ってください |
| 温度が高めに計測される① | <ul style="list-style-type: none"> ・顔認証端末は夜間電源OFFは行っているか | <ul style="list-style-type: none"> ・赤外線温度測定モジュールの起動にお時間がかかります。 電源を入れてから約30分後よりご使用いただくようお願いいたします。 |
| 温度が高めに計測される② | - | <ul style="list-style-type: none"> ・P21「温度補正」の設定値にて温度の補正が可能です 数値が設定されている場合、“0”に戻すか、マイナス表記にて補正を行ってください ・温度補正後、検温設定で「保存」ボタンを押下しないと正しく反映されません |

故障かなと思ったら

| 現象 | ご確認いただくこと | 処置内容 |
|-----------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| アルコール検知器で吹き込みがうまくいかない | ・アルコール検知器の測定モードとアタッチメントが正しく設置されているか | ・モードに合ったアタッチメントに切り替えて測定ください ・吹き込み自体がうまくいかない場合は、ストローを吹き込み口に差し込み、3秒程度吹込むことで簡単に測定が行えます ストローは10センチ程度に切って使用すると無理なく測定が行えます |
| 計測すると全員アルコールが検知される① | ・端末設定よりアルコール濃度設定をたたく設定されているか | ・モードに合ったアタッチメントに切り替えて測定ください ・吹き込み自体がうまくいかない場合は、ストローを吹き込み口に差し込み、3秒程度吹込むことで簡単に測定が行えます ストローは10センチ程度に切って使用すると無理なく測定が行えます |
| 計測すると全員アルコールが検知される② | ・アルコール消毒後、すぐにアルコールチェックを行っていますか | ・アルコール消毒したあとは1分程度手を乾かし、アルコール成分を飛ばした後に測定を行ってください |
| WEBブラウザからアクセスできません | ・PCが同じネットワークに接続されているか ・IPアドレスが間違っていないか ・端末設定のネットワークにIPアドレスの表記があるか | ・同じネットワークに接続してから、設定したIPアドレスで再度接続を行ってください ・端末設定のIPアドレスの表示がない場合、端末のネットワークを再接続してください。IPアドレス表示を確認後、再度接続を行ってください |
| 車番、確認者のエクスポートができない | - | ・スタンドアロン版では車番、確認者のエクスポートができません インポートファイルでの管理を推奨いたします |
| 履歴は何件まで保存されますか | - | ・最大65,535件まで保存されます ・古い記録より自動削除されるため、1か月ごとに定期的なバックアップ（エクスポート）を推奨いたします |
| 顔認証端末でエクスポートしたファイルを解凍すると文字化けする | ・解凍ソフトは何を使用していますか | ・以下ソフトでの解凍を推奨します ● Windowsデフォルトのエクスプローラー ● 7-zip ● exlpxh for windows |
| ユーザーの顔写真が変更できない | - | ・お手数ですが対象ユーザーを削除し、再度登録を行ってください |
| お知らせポップアップにて「お知らせ」を選択したときに戻れなくなった | - | 電源をぬいて、再度電源をお入れください ※ 端末の再起動を行ってください |

仕様

顔認証カメラ

| 項目 | 仕様 |
|----------|------------------------------------------------------|
| CPU | RK3399 デュアルCortex-A72+4、Cortex-A53 big.LITTLE CPU構成 |
| カメラ画素数 | 2MP |
| メモリー | 2GB |
| タッチパネル | 8インチ静電容量、マルチタッチスクリーン |
| インターフェイス | 回線：10/100/1000Mbps |
| | WiFi：IEEE 802.11b/g/n、対応バンド2.4GHz |
| | USB：USB3.0×1、USBポート×1 |
| | マイク×1 |
| | スピーカー：1.5W×1 |
| | 電源：AC12V／1.8A |
| 設置環境 | 温度：-10～60℃、湿度20～95%（結露なきこと） |
| 温度測定環境 | 0～35℃ |
| ユーザー登録人数 | 最大50,000人 |
| 車番登録台数 | メモリー容量内であれば制限なし |
| 管理者登録人数 | メモリー容量内であれば制限なし |
| イベント保存件数 | 最大65,535件 ※ユーザー登録人数85名、1日2回365日測定で、62,050件のイベント保存 |
| 温度センサー | 赤外線温度測定モジュール、解像度32×32 |
| 温度測定精度 | ±0.3℃ |
| 電源 | 12V、2A |
| 材質 | PVC、アルミニウム合金 |
| 商品寸法 | 259.30×140×28.35mm |
| 本体質量 | 780g |

アルコール検知器

| 項目 | 仕様 |
|-------------|---------------------------------------------|
| センサー | 電気化学式ガスセンサー |
| センサー寿命 | 2年もしくは測定回数20,000回 |
| アルコール濃度測定範囲 | アルコール濃度0.0mg/L～1.9mg/L |
| 測定精度 | 測定濃度0.40mg/L以下の場合±0.02mg/L、0.40mg/L以上の場合±5% |
| 測定対象 | 呼気中アルコール濃度 |
| 電源 | 5V,1A |
| 表示パネル | 1.78インチLCDカラーパネル |
| 使用環境温度 | 0～46℃ |
| 使用温度 | -40～76℃（結露なきこと） |
| 材質 | ABS樹脂 |
| 商品寸法 | 140.43×57.43×27mm |
| 本体質量 | 154g |

フロアスタンド

| 項目 | 仕様 |
|-------|-------------------|
| 本体材質 | 板金、PVC |
| 本体寸法 | 1265.5×300×230mm |
| 本体質量 | 9.5kg |
| アーム材質 | 金属、プラスチック、ナイロン、磁石 |
| アーム寸法 | 384×Φ66mm |
| アーム質量 | 260g |

カウンタースタンド

| 項目 | 仕様 |
|------|---------------|
| 本体材質 | アルミニウム合金 |
| 本体寸法 | 238×148×143mm |
| 本体質量 | 670g |

※スタンドはいずれかになります。

品質保証書

この度は、当社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

製品を安全にご使用頂くために、取扱説明書・製品仕様書を参照のうえご使用ください。また保証内容に関しては、以下の通りとなります。

(保証対象製品)

アイリスオーヤマ株式会社が販売する、「アルコールチェッカー」が保証の対象となります。ただし取付工事、付随工事、改造品は対象外となります。

(ご利用の環境)

取り扱い説明書・製品仕様書記載のご使用の範囲内に限ります。通常の使用条件以外の苛酷な条件下、特殊な条件下で使用される場合は保証対象外となります。

例) 高温環境、多湿環境、粉塵環境、有機性ガス環境、常時振動環境、超音波発生源付近、放射線管理区域など

(保証の対象外)

本製品は、精密部品が組み込まれておりますので、分解された形跡が確認される場合は保証対象外となります。

(無償保証の期間)

製品の保証期間は以下の通りです。但し、仕様書や契約書などで特別に定められた無償保証期間がある場合は、その無償保証期間を優先とします。製品交換を行った製品の保証期間は、初回購入時の納入日からの起算となります。

| 製品 | 無償保証期間 |
|-----------------------------------|-----------------------------------------|
| 顔認証据置型アルコールチェッカー 携帯型アルコールチェッカー | 納入日より1年間 もしくは検知器の上限使用回数到達までのどちらか早いほう |

(無償保証の対応)

無償保証とは新品との入れ替え対応が基本対応になります。記録媒体(内部搭載の記録メディアまたは外部機器)に保存されているデータが、製品の交換や修理により、記録内容が消失する場合は想定されますが、このような二次被害については保証の対象外といたします。尚、不具合品の返送費用は、製品の不具合が認められ保証対象範囲である場合は当社にて負担させていただきます。

(免責事項)

以下の項目は免責事項として、保証対象外となります。

- ① 取扱説明書に記載の設置方法が正しく行われていない場合の故障および損傷
- ② 製品仕様書(環境・温度・湿度・接続方法など)に準じていない使用方法による故障および損傷
- ③ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、事故、ガス害(硫化ガスなど)、塩害、火害などによる故障および損傷
- ④ お客様の過失による故障(物体の衝突、落下など)および損傷
- ⑤ お客様の任意で分解、改造などを行った場合
- ⑥ 設置および輸送時の不注意による故障および破損
- ⑦ 異常電圧や定格外の電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
- ⑧ 施工上の不備や配線の経年劣化に起因する故障および不具合
- ⑨ カメラに関連して発生した、結果的損害や被害
- ⑩ 誤った使用方法や不具合の発生により映像が表示できないことでうける被害・損害・不便
- ⑪ 当社販売以外の製品やシステムなどによる不具合および被害・損害・不便
- ⑫ 記録映像が何らかの理由により公となり、その結果生じるプライバシー侵害などに関する賠償
- ⑬ カメラを経由した情報漏洩、悪意を持った第三者による不正操作、妨害や停止による不便・損害・被害
- ⑭ カメラの内部(記録メディア)および外部(記録装置)に保存された記録が、万一、消失した場合による不便・損害・被害
- ⑮ 設置したカメラの落下による、物理的損傷・人的損害に関する不便・損害・被害
- ⑯ 埃の蓄積、カビ、小動物・昆虫・害虫の侵入・糞尿・巣による不便・損害・被害
- ⑰ 経年変化(腐食、劣化、消耗品の摩耗、破損等)に伴う製品の機能または性能の劣化に起因する故障、損傷
(経年変化が発生する期間は、使用環境、使用条件、作動条件等により異なる。)
- ⑱ 日本国以外での使用による損傷および故障

上記免責事項に該当する場合や製品不具合以外の修理費用については、お客様でのご負担となります。

記

1. 納入日 : 年 月 日
2. お客様名 :
3. 物件名 :

以上

アイリスオーヤマ株式会社
品質管理部

